

令和4年度宮崎県がん対策審議会 会議概要

1 日時

令和4年10月3日（月） 18時30分から19時20分

2 場所

県防災庁舎共用会議室2-1（プレスルーム）

3 出席者

石川智信委員、奥口一人委員、河野雅行委員、黒木克彦委員、佐野裕一委員、竹澤恵菜委員、田所伸吾委員、細川歩委員、本田憲一委員、湯田敏行委員

4 議事

- (1) がん登録事業の委託先の変更について
- (2) 全国がん登録に係る情報提供について

【審議結果】

- (1) がん登録事業の委託先の変更について
 - ・ 「知事の権限及び事務を行うのにふさわしい者」として、公益財団法人宮崎県健康づくり協会を指定し、がん登録事業を委託することについて了承された。
- (2) 全国がん登録に係る情報提供について
 - ・ 2019年宮崎県がん登録報告書作成のための「都道府県がん登録情報」の提供について了承された。
 - ・ 2019年宮崎県がん登録報告書において、少数集計値（1以上、10未満）についても公表することとされた。

5 報告事項

- (1) 宮崎県のがんの現状について
- (2) 第3期宮崎県がん対策推進計画の進捗状況について
- (3) 第4期宮崎県がん対策推進計画の策定スケジュールについて

【主な意見等】

- (2) 第3期宮崎県がん対策推進計画の進捗状況について
 - ・ 令和元年のがんの年齢調整罹患率は、目標値（全国平均以下）を達成している状況ではあるが、一方で、75歳未満年齢調整死亡率も考慮して判断することが必要である。
 - ・ がん検診を受けることでがんが見つかるのが怖いという意見が多い。確実に受診できるよう、受診日や受診月の管理を行うことも一つの手かと思う。
 - ・ 中心部で生活する人々は身近な医療機関で簡単に人間ドックを受けられるが、中山間地域で生活する人たちは、それが難しい。
 - ・ 検診の重要性について、マスメディアを通じて啓発するのが良いと考える。
 - ・ 職域でのがん検診の受診率が低いことが課題である。
 - ・ 女性が罹るがんの中で、死亡率が一番高いのが大腸がんであるということを知っている人が少ない。

6 その他

- ・ がん登録部会委員として、会長より新たに竹澤委員が指名された。